

オレンジだより

鹿屋市地域包括支援センター 令和4年8月12日発行

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを推進しています



認知症の地域講話



令和4年6月17日花岡地区公民館で開催しました。

「認知症は人生の一部」

認知症になっても発生する問題は解決できる。
最後まで自分らしく存在することができる。65歳以上の成人は、1回の運動で10分以上週に
合計150分以上の有酸素運動を推奨第1部「知って不安を軽くする認知症のおなほし」
講師：認知症疾患医療センター メンタルホスピタル鹿屋
副院長 佐藤 壮司 先生第2部「みんなで楽しく介護(認知症)予防体操」
講師：池田病院 肝属地域リハビリテーション広域支援センター
森田先生・住吉先生

認知症サポート医より



◆ 認知症と関わる私の原点 ◆

メンタルホスピタル鹿屋に平成31年1月より勤務しております、福原香織です。
鹿屋高校を卒業後、愛媛大学医学部を卒業し、産婦人科を三年経験した後、精神科を志し現在に至ります。平成30年鹿屋市に帰郷致しました。鹿屋に帰郷する前5年間住んでいた北九州市で、これからやってくる高齢化社会のあり方について考えるようになったのが、認知症患者さんとの関わりの始まりです。故郷を離れて暮らす中で、頭から離れなかったのは自分の祖父母の事でした。私が夢を叶えるために、必死に力を貸してくれた祖父母が介護を必要とした時、私に何ができるだろうか・・・医療者として、ひとりひとりの介護環境を考え、最善を尽くしたいと思う中で頭に浮かぶのは祖父母の顔であり、家族を思うように、その毎日が穏やかで幸せであってほしいと願うばかりです。毎日の暮らしの繋がった先に介護はやってきます。その日々が御家族皆さまの大切な時間になる事を忘れずに、今後も精進して参ります。よろしくお願いいたします。

メンタルホスピタル鹿屋
福原 香織 医師



企業へ、若年性認知症の理解を求めました



鹿屋商工会議所総会 [令和4年5月27日]

「若年性認知症」とは、**65歳未満で発症**する認知症のこと。
アルツハイマー型認知症と脳血管性認知症が**7割**を占めます。



糖尿病、高血圧、脂質異常症 など**生活習慣病**の改善・コントロールが発症のリスクを下げます。

【県内の認知症者数】

※R3.10月現在

	鹿児島県	鹿屋市
認知症者数	63,073人	3,814人
若年性認知症	662人	63人

【若年性認知症の特徴】



- ・発症年齢：**平均54.4歳**
- ・**男性**が多い
- ・原因疾患：**アルツハイマー病・脳卒中**



認知症は **正しい理解・早めの対応** が重要です。



認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する『**応援者**』です。



- 講座内容：認知症に関する基礎知識(1時間半)
- 受講料：無 料
- 講座申込：鹿屋市役所高齢福祉課 電話：31-1116



9月は **世界アルツハイマー月間** です。

★パネル展

9月 1日(木)～9月 9日(金)・・・リナシティかのや1F情報ホール
9月 5日(月)～9月13日(火)・・・鹿屋市役所市民ホール

「希望の道(認知症当事者の声)」上映
厚生労働省作成

★認知症相談会

9月 6日(火) 10時～12時 14時～16時
9月 8日(木) 10時～12時 14時～16時

★懸垂幕掲出(鹿屋市役所)

★広報かのや(特集掲載)

★FMかのや

おはようラジオ「折り込みラジオ10」



★オレンジガーデニング

認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジの花を各地で咲かせる全国的な取り組み
皆様も趣旨をご理解いただき、ご家庭、職場、学校等でオレンジの花を咲かせましょう。



※鹿屋市地域包括支援センターHPもご覧ください。

生きる 鹿屋市

検索

